禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B48

「中央職業能力開発協会編」

令和６年度 技能検定
１級 家具製作 学科試験問題
(家具手加工作業)

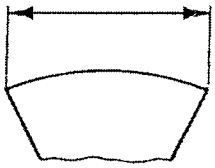
1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　日本産業規格(JIS)によれば、オフィス用机は、用途によって、執務用とその他(会議や応接など執務以外に使用されるもの)に分類されている。

2　スタッキングチェアは、折りたたんで収納できる椅子である。

3　日本産業規格(JIS)によれば、次図の寸法表示は、円弧の長さを示している。



4　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図は、木材の化粧材を表わす材料構造表示記号である。



5　導線の電気抵抗は、長さが一定であれば、断面積が大きくなるほど大きくなる。

6　一般的な三相誘導電動機(モータ)の定格電圧は、200Vである。

7　大気汚染防止法関係法令によれば、ホルムアルデヒドは、特定物質に含まれる。

8　労働安全衛生法関係法令によれば、事業者は、ボール盤、面取り盤等の回転する刃物に作業中の労働者の手が巻き込まれるおそれのあるときは、当該労働者に手袋を使用させなければならない。

9　むく板の甲板を取り付ける駒止め金具は、長穴の向きが甲板の繊維と直角方向になるように使用するとよい。

10　竹材は、肉厚の方向よりも長さ方向の伸縮が少ない。

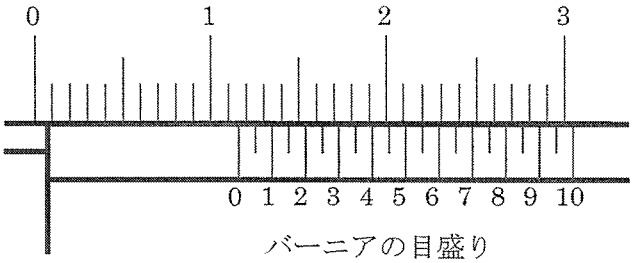
11　家具用木材は、一般に、含水率が15%程度のものを使用するとよい。

12　木材を乾燥させる目的は、強度の向上や狂いの防止等である。

［A群（真偽法）］

13　次図のノギスの目盛りが示す値は、11.55mmである。

本尺の目盛り



バーニアの目盛り

14　しのぎのみは、主として、平ほぞの穴の周囲を仕上げるときに使用される。

15　むく板をかんなで削り仕上げする場合、一般に、木表は元口の方から削り、木裏は末口の方から削るとよい。

16　自動かんな盤には、一度に木材の4面を削れるものがある。

17　フィンガージョインタは、木材の短尺材を接いで、長尺物にするための接ぎ手部分を加工する機械である。

18　丸のこ盤の割刃は、乾燥不良(表面硬化)材などを縦挽(びき)きした場合に起こる挽き締まりによる反ぱつを予防する。

19　といしの と粒の自生(発刃)作用とは、表層の と粒が脱落して、下層の新しい と粒が表層に突出する現象をいう。

20　逆木柱とは、木の元を上、末を下にして使用した柱のことをいう。

21　すり合わせはぎ(いもはぎ)は、本ざねはぎよりも接着力が大きい。

22　塗装後における両開き扉の平丁番(インセット)による吊込み調整では、出合い框(がまち)を削るとよい。

23　両開き扉の出合い框(がまち)に定規縁を付ける主な目的は、扉のねじれを防ぐためである。

24　ポリウレタン樹脂塗装でつや消し仕上げを行うには、一般に、塗装工程の上塗りでつや消し塗料を使用する。

25　紫外線(UV)照射型塗装は、塗膜を短時間で硬化させることができる。

［B群（多肢択一法）］

1　日本産業規格(JIS)によれば、規定されていないベッドはどれか。

イ　ソファーベッド
ロ　二段ベッド
ハ　住宅用普通ベッド
ニ　木製ベビーベッド

2　日本産業規格(JIS)によれば、事務用椅子(高さ調節のものを除く。)の床から座面(座位基準点)までの高さとして、適切なものはどれか。

イ　310mm以下
ロ　320～350mm
ハ　380～410mm
ニ　450～500mm

3　日本産業規格(JIS)によれば、製図に用いる線の種類と一般的な用途の組合せとして、適切でないものはどれか。

	線の種類		一般的な用途
イ	太い実線	・・・・・	見える部分の外形線
ロ	太い破線	・・・・・	切断位置を表す線
ハ	細い一点鎖線	・・・	中心線
ニ	細い二点鎖線	・・・	想像線

4　日本産業規格(JIS)によれば、直径を表す寸法補助記号はどれか。

イ　ϕ
ロ　R
ハ　□
ニ　C

5　電気抵抗をR、電圧をV、電流をI、電力をWで表した場合の関係式として、誤っているものはどれか。

イ　$R=W\times V$
ロ　$V=I\times R$
ハ　$I=W\div V$
ニ　$W=I^2\times R$

6　整流器の働きとして、適切なものはどれか。

イ　電流の強さを調整する。
ロ　電圧の強さを調整する。
ハ　電源周波数を変換する。
ニ　交流電流を直流電流に変換する。

［B群（多肢択一法）］

7　騒音規制法関係法令によれば、木工用木材加工機械(原動機の定格出力2.25kW以上)のうち、特定施設に該当しないものはどれか。

イ　かんな盤
ロ　ベルトサンダ
ハ　帯のこ盤
ニ　丸のこ盤

8　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、木材加工機械の間に設ける通路については、幅(　　)cm以上のものとしなければならない。

イ　80
ロ　75
ハ　70
ニ　65

9　日本農林規格(JAS)によれば、銘木類の定義として、誤っているものはどれか。

イ　材質又は形状が極めてまれであるもの
ロ　材質が極めて優れているもの
ハ　鑑賞価値が極めて優れているもの
ニ　年輪密度が極めて高いもの

10　次の樹種のうち、腐朽菌に最も侵されやすいものはどれか。

イ　ヒバ
ロ　ブナ
ハ　ヒノキ
ニ　チーク

11　天然乾燥の桟積み方法に関する記述として、適切なものはどれか。

イ　桟木の向きが風向きに平行になるように基礎を設置する。
ロ　基礎の高さは、20cm程度がよい。
ハ　乾燥する材は、一般に、木端(こば)をつけて隙間なく並べて積む。
ニ　桟木の間隔は、乾燥する材の厚さが薄いものほど間隔を広くする。

12　木材の欠点で、木材の乾燥に起因しないものはどれか。

イ　あて
ロ　木口割れ
ハ　内部割れ
ニ　落ち込み(コラップス)

［B群（多肢択一法）］

13　けびきに関する記述として、適切でないものはどれか。

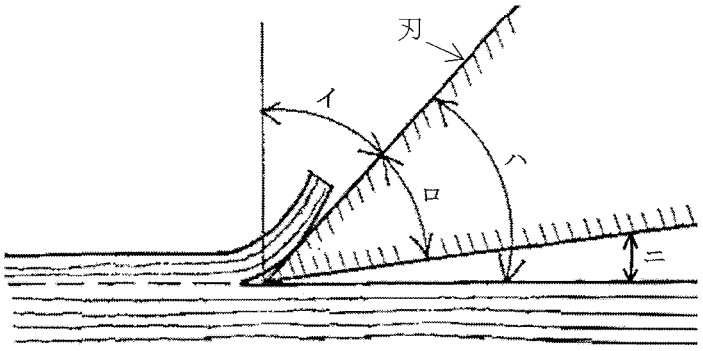
イ　かまけびきは、ほぞ又はほぞ穴の線を2本同時に引ける。

ロ　筋けびきは、さおを動かすことにより、けびき幅を任意に変えることができる。

ハ　ほぞけびき(のみけびき)は、板の厚さを決めるのに使用される。

ニ　割りけびきは、薄い材をひき割るのに使用される。

14　次図のうち、切削角はどれか。



15　印籠(いんろう)かんなの使用目的として、適切なものはどれか。

イ　面を削る。

ロ　召(め)し合わせ部を削る。

ハ　溝の両脇を削る。

ニ　はぎ合せ面を削る。

16　文中の(　　)内に当てはまる語句として、適切なものはどれか。

手押かんな盤で板を平らに削る場合、板の後端部がしゃくられるように削り取られるときには、(　　)を同じ高さに調整する。

イ　後(先)テーブルの高さと前(手前)テーブルの高さ

ロ　前(手前)テーブルの高さと刃先回転円の高さ

ハ　後(先)テーブルの高さと刃先回転円の高さ

ニ　後(先)テーブルの高さと前(手前)テーブルの高さ及び刃先回転円の高さ

17　自動一面かんな盤で板を削る場合、削り終わる後端部がしゃくられるように深く削り取られるときに調整する部分として、適切なものはどれか。

イ　送り込みロール

ロ　チップブレーカ

ハ　プレッシャバー

ニ　送り出しロール

［B群（多肢択一法）］

18　帯のこ盤で板材を曲線挽き加工する場合、曲線挽きの曲率半径を決定する条件として、適切でないものはどれか。

イ　のこ身幅
ロ　のこ身厚
ハ　あさり幅
ニ　のこ車径

19　自動一面かんな盤の調整方法として、適切なものはどれか。

イ　湿った材を削るときは、テーブルローラを下げる。
ロ　薄板を削るときは、刃先回転円よりもチップブレーカを上げる。
ハ　硬い材を削るときは、送り込み速度を遅くする。
ニ　逆目ぼれが起きやすい材を削るときは、刃先を裏金よりも大きく突出させる。

20　曲げ木に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　前処理工程で、蒸煮によって軟化処理する。
ロ　帯鉄は、引っ張り側の破壊を防止するために用いる。
ハ　帯鉄の厚さは、曲げる板厚によって変えるとよい。
ニ　厚い板ほど、曲げ半径を小さくすることができる。

21　木口の見えない組接ぎはどれか。

イ　留め形隠しあり組接ぎ
ロ　留め形3枚組接ぎ
ハ　あられ組接ぎ
ニ　包みあり組接ぎ

22　やといざねはぎに関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　さねの厚さは、板厚の1/3程度である。
ロ　さねの入り面は、四つ角に取る。
ハ　さねの溝は、定規付き溝かんな(機械じゃくりかんな)で取れる。
ニ　さねの幅は、さねの厚さの2倍程度である。

23　木材塗装における目止めの目的として、適切でないものはどれか。

イ　ブラッシング(かぶり)を防ぐ。
ロ　木理紋様を明らかにする。
ハ　素地表面の道管を埋めて平滑にする。
ニ　素地に塗料が過度に吸い込まれるのを防ぐ。

［B群（多肢択一法）］

24　部材の仕上げ工作に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　手ざわりとなる部材の角には、糸面を取る。

ロ　面一(さすり)となる両部材に複雑な面形を施すときは、目違い払い後に面を取ることが多い。

ハ　平ほぞのほぞ先には、入り面を取らない。

ニ　椅子やテーブルの脚先には、入り面よりも大きい脚先面を取る。

25　木工塗装の目的として、適切でないものはどれか。

イ　木目を美しく表現する。

ロ　汚れを防止する。

ハ　接合強度を強くする。

ニ　吸湿を防止する。